

イリーナ・メジューエワ

ロシア出身。

モスクワのグネーシン特別音楽学校とグネーシン音楽大学（現ロシア音楽アカデミー）でウラジーミル・トロップに師事。

1992年ロッテルダム（オランダ）で開催された第4回エドゥアルド・フリプセ国際コンクールでの優勝後、オランダ、ドイツ、フランスなどで公演を行う。

1997年からは日本を本拠地として活動。2002年、スタインウェイ・ジャパンによる国内コンサートツアー。2003年、サンクトペテルブルク放送交響楽団と日本国内4都市で共演したほか、2005～06年にはザ・シンフォニーホール（大阪）で4回にわたるリサイタル・シリーズに出演。

2006年からは毎年京都でリサイタルを開催。日本デビュー20周年を迎えた2017/18年のシーズンには東京文化会館・小ホールでシリーズ演奏会（全3回）を開催するなど、精力的な演奏活動を展開している。

これまでにロッテルダム・フィルハーモニー管弦楽団、プラハ交響楽団、ロシア・シンフォニーオーケストラ、高雄市交響楽団（台湾）、日本フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、東京都交響楽団、読売日本交響楽団、オーケストラ AfiA、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、セントラル愛知交響楽団、京都市交響楽団、日本センチュリー交響楽団、大阪交響楽団、兵庫芸術文化センター管弦楽団、テレマン室内管弦楽団、九州交響楽団、広島交響楽団、山形交響楽団などと共演。

CD録音にも精力的で、これまでに多数のアルバムをリリース。「ショパン：ノクターン全集」（若林工房）は2010年度レコードアカデミー賞（器楽曲部門）に輝く。

2006年度青山音楽賞受賞。2015年、第27回ミュージック・ペンクラブ音楽賞（クラシック部門、独奏・独唱部門）受賞。

著書に「ピアノの名曲 聴きどころ 弾きどころ」、「ショパンの名曲」がある。（いずれも講談社現代新書）

2024年4月より大阪音楽大学特任教授を務める。



公式サイト：http://www.mejoueva.net/

©Seiji Banda

使用ピアノ

NEW YORK STEINWAY CD135'Art-Vintage'®

日本ピアノサービス株式会社 所有

CDナンバーは、ニューヨークのスタインウェイ本社が貸し出しのために特別に所有したピアノの管理番号です。このCD135は、1925年に本社工場で製造され、長くコンサートやレコーディングに使われてきました。CD135が製造された20世紀初葉は、今日のいわゆる「スタインウェイ・モデル」が完成した黄金期にあたります。きらびやかで、太くゆったりと響く豊かな音色を特色とする、創業家スタインウェイの設計思想がはっきりと表れたピアノが数多く製作された時期です。

1880年に開設されたドイツ・ハンブルク工場が、後にヨーロッパ、アジア向けの生産拠点となったため、現在日本で目にするスタインウェイのほとんどがハンブルク製です。しかしニューヨーク製ならではの響きの明朗さ、生命力を感じる力強さ、1台1台際立った個性をもつユニークさなどが、近年日本でも支持されています。

このCD135も、ニューヨーク・スタインウェイらしく個性的なピアノです。なんといっても特筆すべきは圧倒的なダイナミックレンジの広さ。そして演奏者の微細なタッチの違いに応じて自在に変化する多彩な音色が最大の魅力です。

日本ピアノサービス株式会社は、1994年にCD135を入手し、スタインウェイの設計思想を熟知する熟練の技術者たちによって徹底したリビルトを行いました。「Art-Vintage®」の名のもとによりみがえったCD135の鮮やかな音色は、ヴァイオリンの名器ストラディバリウスのように、時代を超えて長く人々に感動を与え続けるでしょう。

■ Art-Vintage® は日本ピアノサービス株式会社の登録商標です。日本ピアノサービスでは、私たちの目で選んだ古き良き時代の銘品を、その時代のピアノを知り尽くした渾身の技術でリビルトし、自信をもってお勧めできるピアノだけを「Art-Vintage（アートヴィンテージ）」と名づけています。その音色を現代に、そして次の時代へと手渡し続けていく。それが創業から85年にわたる研鑽を積んだ私たちの使命だと考えています。

（日本ピアノサービス株式会社）



アクセス

伊賀市文化会館

三重県伊賀市西明寺 3240-2



詳しくは(公財)伊賀市文化都市協会の公式ホームページをご確認ください。

ぶんと

▷https://www.bunto.com

Instagram



@bunto_event

Facebook



buntoiga

LINE



@285xztsb